



令和2年11月号（第294号）



昨年度の様子（あいちエコアクション宣言）  
「Let's Eco Action in Aichi」を開催  
します(P2)



昨年度の様子  
「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します(P6)



「命をつなぐPROJECT 学生実行委員会」が緑化推進  
運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました (P8)



「アクション油ヶ淵2020」を開催しました(P8)



エコアクションを  
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



# 「Let's エコアクション in AICHI」を開催します



地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション\*」の輪を広げていくため、環境イベント「Let's エコアクション in AICHI」～ふみだそう！未来へつながるエコアクション～を開催します。

入場は無料です。

皆さんお誘い合わせの上、是非ご来場ください。

\*エコアクションの例  
ごみの分別、公共交通機関の利用 等



## 1 開催日時

11月28日(土) 10:00~16:00

## 2 開催場所

尾張一宮駅前ビル(i-ビル)3階シビックテラス

## 3 実施主体

主催：愛知県

協力：一宮市、愛知教育大学

## 4 主な内容

### (1) ステージイベント

- ・「一宮七夕まつりミス七夕・ミス織物」によるエコクイズ大会
- ・「エコマジシャンミヤモ」によるマジックショー
- ・「劇団シンデレラ」によるミュージカル「天使が町にやってきた～SDGs～」
- ・あいちエコアクション広報部の地元アイドルグループ「OS☆U」によるスペシャルステージ



ミス七夕・ミス織物



エコマジシャンミヤモ



劇団シンデレラ



OS☆U

### (2) ワークショップ・ブース展示

企業や団体による、自然素材を使った工作、環境を題材としたゲームなどのワークショップやブース出展が行われ、環境について楽しく学べます。

My エコアクション宣言をされた方には素敵なグッズをプレゼントします(先着順)。

### ワークショップ・ブース展示一覧(五十音順)

出展ブース	内容
愛知教育大学	SDGs・生物多様性に関する教材の体験
愛知県	食品ロス問題に関するゲーム
(一社)愛知県産業廃棄物協会	昆虫の切り絵・押し花のしおり作り
一宮市	パネル展示・FMいちのみやによるラジオ放送
自然科学体験教室サイキッズ((株)リカケン)	自然科学体験(工作及び射的)
My エコアクション宣言	My エコアクション宣言をデジタルボードに掲載
もりの学舎	木の実を使ったクラフト体験



自然素材を使った工作の様子(昨年度)



環境を題材としたゲームの様子(昨年度)

### 5 本イベントにおける環境配慮

- ・「中部産CO<sub>2</sub>クレジット」を活用したカーボン・オフセットにより、イベント開催に伴うCO<sub>2</sub>排出量はゼロです。
- ・配布物には、ワンウェイプラスチック製品をできるだけ使用しません。
- ・公共交通機関での来場が便利な場所で開催します。
- ・当日プログラムをボード表示するなど紙の印刷物を減らします。

### 6 その他

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/ecoactionr02.html>)



環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

## プロから学ぶ連続講座 環境活動ステップアップ研修の参加者を募集します！



愛知県では、NPO 等による森と緑の保全活動や環境学習の裾野を広げ、活動のレベルアップを図るため、「あいち森と緑づくり税」を活用し、「環境活動ステップアップ研修」を開催します。

研修のテーマは、①「森づくりの基本と計画づくりについて」、②「リスクマネジメント」、③「企画・広報」です。

講義やフィールドワーク等を通して、環境活動における課題の解決に役立つ知識や技術を学びます。

参加費は無料です。森と緑の保全活動や環境学習に携わる方々は、是非ご参加ください。

### 1 日時・場所等

下表のとおり。

### 2 対象者

「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」  
交付金による事業実施団体に所属する方、森と緑の

保全活動や環境学習を行っている方、これから行うとして

### 3 申込期限

各開催日の7日前まで  
(必着、申込先着順)

### 4 申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、FAX 又は E メール  
のいずれかの方法でお申し込みください。

申込用紙のダウンロードや申込先等の詳細は Web  
ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/kankyostepup.html>)



ワークショップの様子 (昨年度)



テーマ・日時	内容	場所	定員
①森づくりの基本と 計画づくりについて 11月29日(日) 10:00~15:00 【第1部】10:00~12:00 【第2部】13:00~15:00	第1部【講座】 「森づくり成功のためのポイント」 第2部【フィールドワーク】 森づくりの基本として、始めに必要な自分たちが作りたい森の現場を観察し、出来ること、出来ないこと、しなければいけないことを見つけることから始まります。それを実際のフィールドで学びます。 講師：篠田 陽作 氏 (ネイチャークラブ東海)	地球市民交流センター 体験学習室2 他 (愛・地球博記念公園内) (長久手市)	30名
②リスクマネジメント 12月11日(金) 10:00~16:00	組織で活かせる野外活動の事故予防について、講義、ワークショップを交えて学びます。 講師：渡辺 直史 氏 (ブラムネット(株)アウトドア共育事業部)	もりの学舎 (愛・地球博記念公園内) (長久手市)	30名
③企画・広報 12月15日(火) 10:00~16:00	環境や自然に関する事業の企画・広報のポイントを伝えます。 オンライン講座の企画方法についても学びます。 講師：志賀 壮史 氏 (NPO 法人グリーンシティ福岡)	愛知県環境調査センター 第1会議室 (名古屋市北区)	30名

環境活動推進課  
調整・環境配慮行動グループ  
電話 052-954-6240 (ダイヤルイン)

## 高機能換気設備等導入支援事業の受付を開始します



愛知県では、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するとともに、温室効果ガス排出量の削減を促進するため、工場、事務所、店舗等の産業・業務用施設に対して、高機能換気設備等導入支援事業の受付を開始します。

### 1 補助対象者

大企業、中小企業等の事業者(個人事業主を含む)

### 2 補助対象設備

(1) 高機能換気設備

(2) (1)と同時に導入する高効率空調・照明設備

※ただし、導入前の施設全体と比べて、CO<sub>2</sub>排出量の削減が必要

### 3 補助率及び補助限度額

(1) 補助率

ア 大企業：1/2

イ 中小企業等の事業者：2/3

(2) 補助限度額

1,000万円以内

### 4 受付期間

2020年11月2日(月)から2021年2月26日(金)まで(先着順)

### 5 提出方法及び提出先

所定の申請書を6に示すWebページからダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記宛先へ郵送によりご提出ください。

〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目12-3

ADビル株式会社東海アドエージェンシー

「高機能換気設備等導入補助金受付窓口」

### 6 その他

申請書や補助制度の詳細は、Webページをご覧ください。(https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/147944.html)



地球温暖化対策課 温暖化対策グループ  
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

## 中小事業者向け省エネセミナーを開催します



愛知県では、「あいち地球温暖化防止戦略2030」に基づき、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減することを目指しています。

この度、県内の中小企業等の事業者の皆様へ、省エネの取組や地球温暖化対策について考えていただく機会として、「省エネセミナー」を開催します。

省エネの専門家が、企業における省エネの必要性や取組方法、補助金などの支援策について、分かりやすく紹介・解説しますので、是非ご参加ください。

1 日時 12月8日(火) 14:00~16:00

2 場所 ウィンクあいち 9階901会議室  
(名古屋市中村区名駅四丁目4-38)

3 対象 県内の中小事業者

4 定員・参加費 50名(申込先着順)・無料

### 5 内容

・「愛知県の地球温暖化対策について」

愛知県環境局地球温暖化対策課

・「省エネの取組について」

(一財)省エネルギーセンター東海支部

### 6 申込方法

Webページからチラシをダウンロードし、裏面の「参加申込書兼参加証」に必要事項を記入し、FAX又はEメールにより12月4日(金)までにお申込みください。

申込先等の詳細はWebページをご覧ください。

(https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000010022.html)



地球温暖化対策課 温暖化対策グループ  
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

## 事業者向け「化学物質適正管理セミナー」を開催します

3 すべての人に  
健康と福祉を



化学物質による環境や健康への影響を減らすため、愛知県は名古屋市と共催で、化学物質を取り扱っている事業者の皆さんを対象としたセミナーを毎年開催しています。

化学物質把握管理促進法（PRTR法）において、排出・移動量の届出等の対象となる462種類の第一種指定化学物質と、SDS（安全データシート）制度の対象となる100種類の第二種指定化学物質が定められていますが、現在、これらの対象物質の見直しが予定されています。

今年度は、この内容を中心に、環境省の担当者の方からご講演いただきます。是非ご参加ください。

1 日時 12月15日（火）

第1回 11:00～12:15  
第2回 14:00～15:15

（2回とも同一  
内容です。）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を減らし、2回に分けて開催します。

2 場所 鯉城ホール（伏見ライフプラザ 5階）  
（名古屋市中区栄一丁目23-13）

3 定員 各回200名程度（申込先着順）

4 参加費 無料

5 講演内容

「PRTR法対象物質の見直しについて」

環境省環境安全課 まつなみ わかな 松波 若奈 氏

6 申込期間

11月13日（金）から12月10日（木）まで

7 申込方法

Web ページから事業所名、申込人数、氏名、メールアドレス等の情報を入力の上、お申込みください。

（<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>

[cgi-script/prtr/event/event\\_view.cgi](https://www.pref.aichi.jp/kankyo/cgi-script/prtr/event/event_view.cgi)）

（環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212（ダイヤルイン））



## 県民向け「化学物質セミナー」を開催します

3 すべての人に  
健康と福祉を



化学物質は私たちの快適な暮らしに欠かせないものですが、使い方を誤ると人や動植物に悪影響を与えてしまう恐れがあります。そこで、身の回りの化学物質に対する理解と関心を深めるため、愛知県は名古屋市と共催で、県民の皆さんを対象としたセミナーを毎年開催しています。

今年度は、私たちの身近にある化学物質を取り上げ、その性質や環境などに対するリスクについて、化学物質アドバイザーからご講演いただきます。是非ご参加ください。

1 日時 12月18日（金） 14:30～16:00

2 場所 愛知芸術文化センター12階  
アートスペースA

（名古屋市東区東桜一丁目13-2）

3 定員 60名程度（申込先着順）

4 参加費 無料

5 講演内容

「身近な化学物質の性質や環境・安全・健康リスク」

東京工業大学非常勤講師  
横浜国立大学環境情報研究院研究員  
環境省事業化学物質アドバイザー

こやま ふじお 小山 富士雄 氏

6 申込期間

11月11日（水）から12月17日（木）まで

7 申込方法

氏名、電話番号、お住まいの市町村名を、名古屋市地域環境対策課へ電話（052-972-2677）又はFAX（052-972-4155）でお伝えいただくか、名古屋市電子申請サービス（<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>）からお申込みください。

（環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212（ダイヤルイン））



# 「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然や生きものとのつながりを感じることができるイベント「おさんぽ de いきものみつけ」を、東邦ガス(株)の協賛を得て開催します。

インタープリター（森の案内人）と一緒に、ゴールの「もりの<sup>まなびや</sup>学舎」を目指します。たくさんの生きものを見つけながら「ハンディびょうぶ」にスタンプを集めることで、世界に一つだけのオリジナル「ハンディびょうぶ」ができあがります。さらに、アンケートにお答えいただいた方には、ヒノキの香り袋をプレゼントします（先着 100 名）。

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

## 1 開催日時

11月14日（土） 10:00～14:00（受付時間）  
 （荒天予備日 11月15日（日））

## 2 受付、定員

西口休憩所前テント（随時受付、先着 250 名）

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/r2osanpo.html>)



イベントの様子（昨年度）

〔環境活動推進課 環境学習グループ  
 電話 052-954-6208（ダイヤルイン）〕

# 「PM2.5 注意喚起情報メール配信サービス」を開始しました



PM2.5 とは、大気中に浮遊する粒径が 2.5µm 以下の微小な粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が懸念されています。

愛知県では、2011 年度から PM2.5 の常時監視をしており、日平均濃度が 70µg/m<sup>3</sup> を超えると予想される場合には、注意喚起情報を区域ごとに発令しています。発令の際、この情報をメールでお知らせするサービスを今期も 11 月 1 日から開始しました。

なお、前期（2019 年 11 月から 2020 年 10 月末まで）に登録した方も、引き続きサービスを利用するには、再度登録が必要です。

## メール配信サービスの登録方法

- ① 配信を希望する区域のメールアドレス宛に「空メール」を送信してください。
- ② しばらくすると、登録完了のメールが届きます。

## 【区域別メール配信アドレス】

尾張区域
名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
<a href="mailto:owari_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp">owari_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp</a>
西三河区域
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
<a href="mailto:nishimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp">nishimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp</a>
東三河区域
豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
<a href="mailto:higashimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp">higashimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp</a>

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/0000058568.html>)



〔水大気環境課 大気調査グループ  
 電話 052-954-6216（ダイヤルイン）〕

# 令和3年度愛鳥週間用ポスター原画募集の 愛知県選考作品を決定しました



令和3年度愛鳥週間用ポスター原画を募集したところ、県内の小・中・高等学校等から計6,957作品のご応募をいただきました。審査会での選考の結果、特に優秀と認められた以下の30作品を、(公財)日本鳥類保護連盟主催の「令和3年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール」へ応募しました。

## ＜小学生の部＞



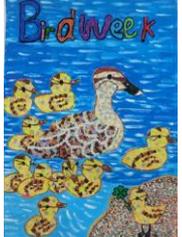
名古屋市立戸田小学校1年  
なかの もりまさ  
中野 守優さんの作品



半田市立乙川小学校1年  
せぐち まな  
瀬口 愛菜さんの作品



名古屋市立鳴海東部小学校2年  
かにえ りんか  
蟹江 凜花さんの作品



半田市立有脇小学校2年  
いしかわ ゆう  
石川 由宇さんの作品



名古屋市立御劔小学校3年  
のむら ひくま  
野村 郁真さんの作品



春日井市立北城小学校3年  
たいてい めいこ  
立石 芽依子さんの作品



北名古屋市立白木小学校4年  
あらい けん  
荒井 健登さんの作品



新城市立東郷西小学校4年  
こじま すみれ  
小島 重さんの作品



名古屋市立弥富小学校5年  
ほり かおるこ  
堀 馨子さんの作品



稲沢市立六輪小学校5年  
さかい かりん  
坂井 かりんさんの作品



安城市立梨の里小学校5年  
よこえ あやの  
横江 彩乃さんの作品



名古屋市立原小学校6年  
しんがき かない  
新垣 奏衣さんの作品



刈谷市立朝日小学校6年  
よしなが たくと  
吉永 達人さんの作品



豊橋市立富士見小学校6年  
やまうち かのん  
山内 奏響さんの作品

## ＜中学生の部＞



名古屋市立秋山中学校1年  
ももせ あおい  
百瀬 葵さんの作品



豊田市立猿投台中学校1年  
しのばせ ななこ  
篠原 菜々子さんの作品



豊橋市立二川中学校1年  
ごんた ひろみ  
権田 光海さんの作品



名古屋市立円上中学校2年  
ふくもと なつる  
福本 翔さんの作品



あま市立基目寺南中学校2年  
さくた ゆうり  
作田 佑利さんの作品



安城市立篠目中学校2年  
よこえ ゆきの  
横江 雪乃さんの作品



刈谷市立富士松中学校3年  
すぎやま のえる  
杉山 輝憲さんの作品



知多市立東部中学校3年  
じゅんとうら 加理奈さんの作品



大府市立大府北中学校3年  
しもじょう まな  
下門 愛奈さんの作品

## ＜高校生の部＞



愛知県立松蔭高等学校1年  
みやもと かりん  
宮本 花凜さんの作品



愛知県立蒲郡高等学校1年  
やまもと はるな  
山本 悠菜さんの作品



名古屋市立工芸高等学校2年  
ながい わか  
長縄 花伶さんの作品



名古屋市立工芸高等学校3年  
やまもと ゆう  
山本 優さんの作品



愛知県立春日井東高等学校3年  
ひし ひろあ  
日比 優香さんの作品



中京大学付属中京高等学校3年  
やぶ かな  
矢田 花歩さんの作品



愛知県立佐織特別支援学校3年  
ふるさわ ゆうま  
古澤 佑真さんの作品

作品はWebページにも掲載しています。  
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/r3aicyo-aichisenko.html>)



〔自然環境課 国際連携・生態系グループ  
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン)〕

## 「命をつなぐPROJECT 学生実行委員会」が 緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました



緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰は、国土の緑化に関して顕著な功績のあった個人又は団体に対し、関係省庁の推薦に基づき、内閣総理大臣が表彰を行うものです。この度、愛知県が推薦した「命をつなぐPROJECT 学生実行委員会」が、「令和2年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

この表彰は、例年、内閣府主催の「みどりの式典」で行われますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から式典が開催されないことから、10月16日に県公館で伝達式を行い、知事から表彰状をお渡しました。同委員会からは、<sup>くるみやちはる</sup>久留宮小春委員長（人間環境大学3年）と、<sup>はやかわゆうき</sup>早川友基さん（大同大学2年）の2名が出席しました。

2010年の生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）開催を契機に、県内各地で生物多様性保全に向けた様々な取組が進められています。「命をつな

ぐPROJECT 学生実行委員会」では、中心となり、知多半島臨海部の連携企業等とビオトープ整備や生物モニタリング調査、フリーペーパーによる情報発信を行うなど、学生ならではの視点で生物多様性保全の活動に取り組んでいます。

「命をつなぐPROJECT 学生実行委員会」の皆さん、おめでとうございます！今後のさらなる活躍を期待しています。



伝達式の様子

（自然環境課 国際連携・生態系グループ  
電話 052-954-6229（ダイヤルイン））



## 「アクション油ヶ淵2020」を開催しました



油ヶ淵は、愛知県内唯一の天然湖沼です。この油ヶ淵への関心を深め、水質浄化に向けた気運を盛り上げるため、油ヶ淵水質浄化促進協議会\*の主催で、啓発イベント「アクション油ヶ淵」を毎年開催しています。

今年は、10月4日（日）に油ヶ淵水辺公園自然ふれあい生態園（安城市東端町）で開催し、体験型講座や各種ブースの出展を行いました。

体験型講座では、メダカや水草など油ヶ淵に生息する生きものでミニビオトープを作りながら、生きもの同士が関わり合いながら水をきれいにしていることなどを学びました。生きものミニビオトープ作り



各種ブースでは、生きものタッチプール、カメの展示・解説、ペーパークラフト作り、木の実クラフト作り、水質調査体験、水質浄化実験などを行いました。



水質調査体験

当日は天候にも恵まれ、約470名の方にご来場いただき、楽しみながら油ヶ淵の生きものや環境への関心を深めていただくことができました。

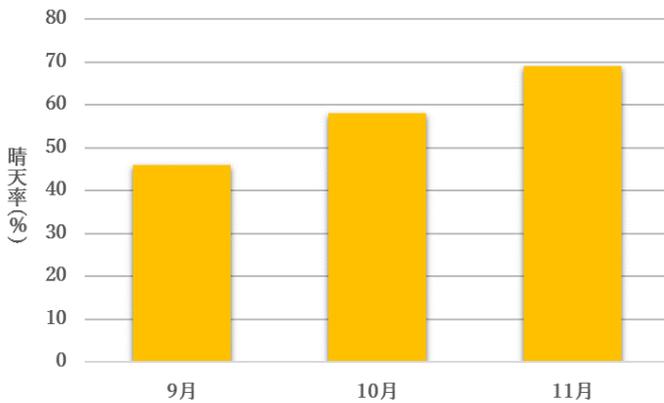
\*油ヶ淵の水質浄化を目的として1993年設置。愛知県と油ヶ淵周辺4市（碧南市、安城市、西尾市及び高浜市）で構成

（水大気環境課生活環境地盤対策室  
三河湾環境再生グループ  
電話 052-954-6220（ダイヤルイン））

## 1 11月の天候の見通し

今年の11月は、平年と同様に晴れる日が多く、気温もほぼ平年並みの予想です。

例年、愛知県は、11月になると晴れる日が多い傾向にあります。過去30年（1981年～2010年）における名古屋の11月の快晴又は晴れの出現率（以下、「晴天率」という。）は70%近くなります。また、9月、10月と比較しても、11月は特に晴天率が高くなっています。

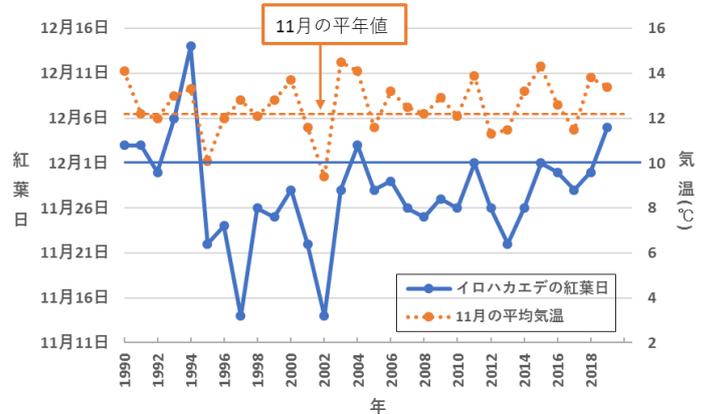


名古屋の9月～11月の月平均の晴天率  
(1981～2010年) (気象庁のデータを基に作成)

## 2 紅葉時期の変化

名古屋のイロハカエデは、およそ11月下旬頃に紅葉しますが、統計開始（1953年）以来、紅葉時期が遅くなる傾向にあります。この原因の一つとして、11月の気温が挙げられます。11月の平均気温が高い年は、紅葉が12月にずれ込む傾向にあります。過去30年（1990年～2019年）で紅葉が12月にずれ込んだ年は8回あり、うち7回は11月の平均気温が平年値を上回っていました。特に近年の高温傾向は地球温暖化に一因があると考えられています。

なお、（一財）日本気象協会の発表（2020年10月1日）によると、今年の東海地方の紅葉は、平年並みか遅い予想となっています。



名古屋のイロハカエデの紅葉日と11月の平均気温  
(1990年～2019年) (気象庁のデータを基に作成)

## 3 観光地の取組（適応策）

紅葉の色づきが遅れたり、まだらに色づくなど紅葉のメリハリがなくなったりする中、観光地は集客のために様々な取組を行っています。

例えば、「敷きもみじ」です。もみじが落葉して地面を覆い、じゅうたんのように見える景色を「敷きもみじ」と呼びます。「敷きもみじ」で紅葉を12月中旬まで楽しむことができます。ある観光地では、この現象を全面的に宣伝することで集客アップにつながったそうです。

## 4 観光地での自転車の利用（緩和策）

自転車を使い、観光スポットを自分の足で巡ることもお勧めです。市町村では、観光用のサイクルルートを設定してマップを配布しているところや、自転車の貸し出しを行っているところがあります。

自転車の利用は、地球温暖化の防止のみならず、渋滞の緩和や健康の増進にもつながり、新しい観光スポットやお店の発見があるかもしれません。

今シーズンは、のんびりと自転車散歩を楽しませてはいかがでしょうか。

環境調査センター 企画情報部  
気候変動適応センター  
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

ベストプラクティスの受賞事例について、前号に引き続き、今回は、企業の取組を紹介します。

### 愛知製鋼(株)

2006年からNPO法人等と連携し、森林整備を開始しました。2013年からは中新田緑地の整備活動を開始し、知多半島を代表する自然生態圏・第二の里山を目指し、草地環境の保全や植樹、水田、ビオトープの整備等を行っています。また、地域との連携活動として、中新田緑地を開放して子供たちと家族が学べる場所を提供しており、学生との連携により、知多半島地域の緑地整備活動を毎年行っています。



自然共生イベント

### (株)加藤建設

自然との共生社会の実現を目指す「エコミーティング」活動を2009年から開始しました。エコミーティングとは、①自然環境配慮、②住民環境配慮、③コミュニティづくりの3つのポイントで、工事現場において実現可能な配慮・工夫を各部門の社員が多様な視点から検討するものです。工事現場の生態調査や環境掲示板を用いた啓発、在来種の保護、外来種の駆除、設計変更による生物多様性への配慮などの活動を行っています。



水路の生物保護

### 受賞者への表彰式を行いました

10月15日、ベストプラクティス受賞者への表彰式を県議会議事堂で行いました。各受賞者には、青山副知事と伊東名古屋市副市長から賞状が授与されました。副知事からは、日頃の熱心で継続的な活動に対して敬意と感謝が伝えられました。



賞状授与の風景

### 冊子及び概要版の発行

あいち・なごや生物多様性ベストプラクティスに選定された取組(グッドプラクティスを含む。)をとりまとめた冊子及び概要版を発行しました。自然環境課にて配布していますので、ご希望の方は、電話でご連絡ください。



自然環境課 生物多様性保全グループ  
電話 052-954-6475 (ダイヤルイン)

※ 掲載の研修会やイベントは、新型コロナウイルス感染症などにより、内容の変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」  
令和2年11月2日発行(第294号)  
編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部  
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6  
電話 052-908-5112(ダイヤルイン)

### 編集後記

先日、気象庁は、「ラニーニャ現象が発生したとみられ、冬にかけてもこの現象が続く可能性が高い」と発表しました。一般的に冬にラニーニャ現象が発生すると、日本では平年に比べて気温が低くなる傾向があるとされています。昨シーズンは記録的暖冬により積雪量が少なかったスキー場ですが、今シーズンはまとまった雪を期待したいものです。

(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、今月号及びバックナンバーをカラーでご覧いただけます。ページは右のQRコードからアクセスできます。

※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。

